



ひとり親家庭にエールを届ける

# YELLながさき通信

長崎県ひとり親家庭等自立促進センター

2021年2月

No.69

## 特集 【特集】「社会人基礎力」ってどんな力？

多くの企業が求める能力の一つにコミュニケーション能力があります。就職活動をされておられる方の中には、「自分では強みだ」と思っているコミュニケーション能力が、企業側から見るとそれほど評価されていないのではと不安に思われる方も多いのではないのでしょうか。そういう双方の認識のずれを解決することも踏まえ、経済産業省は、2006年に職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために求められる基礎的な力を「社会人基礎力」と定義しました。その提唱された「社会人基礎力」を身につけるには、最初に全体像を知る必要があります。

そこで今回は、「社会人基礎力」がどういう能力や要素で構成されているのかをご紹介します。

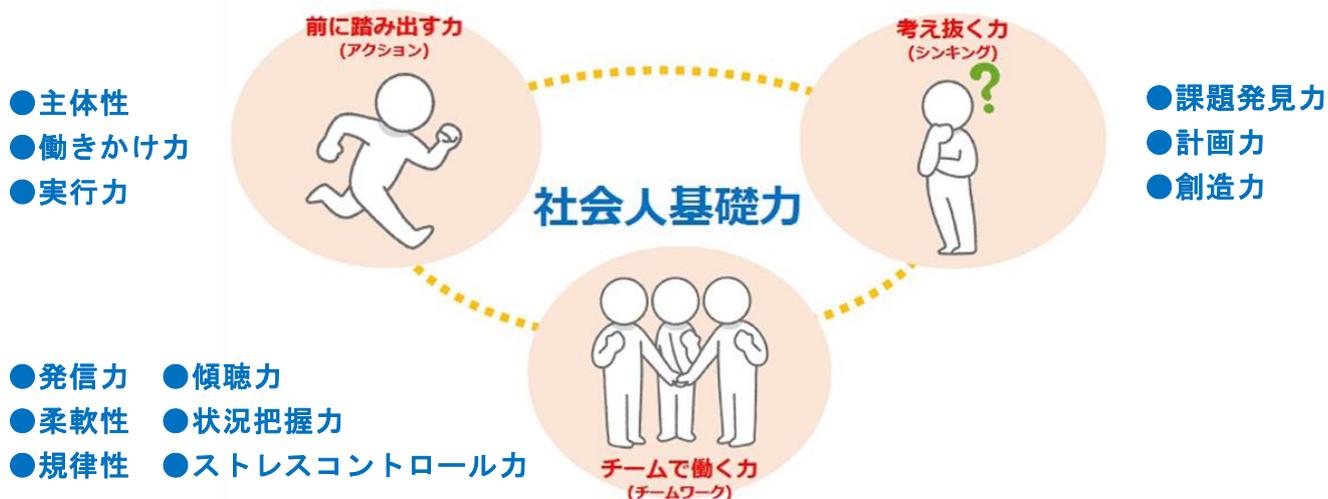
### ■社会人基礎力とは

社会人基礎力は、就職活動に限らず、これからの社会を生きていくため、今の会社で働き続けるため、社会人として求められる基礎的な力です。

### ◆社会人基礎力の構成

「社会人基礎力」は「3つの能力」と「12の能力要素」で構成されています。

### 社会人基礎力を構成する3つの能力と12の能力要素



資料：経済産業省ホームページをもとに作成

### ワンポイントアドバイス

コミュニケーション能力は社会人基礎力の「チームで働く力」の要素である「発信力」、「傾聴力」、「柔軟性」、「状況把握力」に大きく関わっています。下記（表）の能力要素の定義で確認してみましょう。

◆「社会人基礎力」を構成している「3つの能力」と「12の能力要素」の定義を知ろう

	3つの能力	12の能力要素	定義
社会人基礎力	前に踏み出す力 ～一步前に踏み出し、失敗しても粘り強く取りくむ力～	主体性	物事に進んで取り組む力
		働きかけ力	他人に働きかけ巻き込む力
		実行力	目的を設定し、確実に実行する力
	考え抜く力 ～疑問を持ち、考え抜く力～	課題発見力	現状を分析し、目的や課題を明らかにする力
		計画力	課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力
		創造力	新しい価値を生み出す力
	チームで働く力 ～多様な人々と共に、目標に向けて協力する力～	発信力	自分の意見を分かりやすく伝える力
		傾聴力	相手の意見を丁寧に聴く力
		柔軟性	意見の違いや立場の違いを理解する力
		状況把握力	自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力
		規律性	社会のルールや人との約束を守る力
		ストレスコントロール力	ストレスの発生源に対応する力

■まとめ

「社会人基礎力」の能力要素の中で、自分にすでに身につけている能力を確認してみましょう。その能力は、あなたの長所である可能性が高いのではないのでしょうか。その能力をあなたの仕事の「強み」として、さらにレベルアップしていきましょう。

次号ではさらに更新された「社会人基礎力」をご紹介します。

YELLながさきでは、様々な相談を受付けています。電話をする時間がないかたはメールやLINEでの相談も行っております。お気軽にご相談ください。



発行

長崎県ひとり親家庭等自立促進センター（YELLながさき）

〒852-8108 長崎市川口町 13-1 長崎西洋館 2階 長崎県総合就業支援センター内

TEL 095-813-0800 FAX 095-848-1112 ホームページ <https://www.yell-nagasaki.jp>

運営主体：一般社団法人 ひとり親家庭福祉会ながさき